

地方財政

• 数字 •



・欧州内の地方自治体・

最重要経済地域

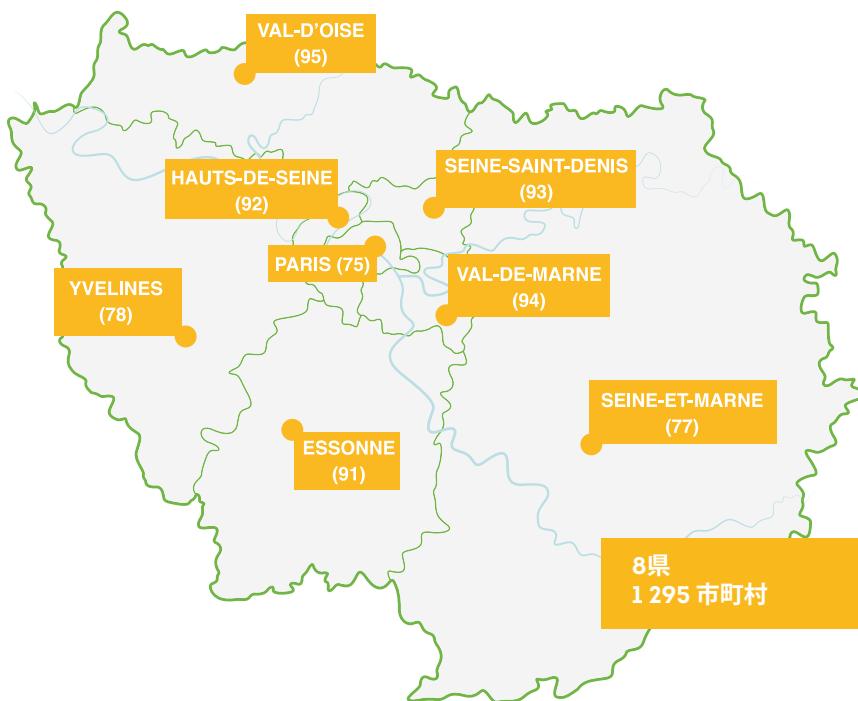
フランスで最も繁栄した地方自治体：
 • フランス GDP の 30 % 以上
 • 28 カ国加盟欧州共同体 GDP の約 5 %
 欧州で最も高い住民一人当たり GDP
 (55 200€)。

当地方自治体のガバナンス

• 地方圏議会議長：ヴァレリー・ペクレス、
 • 2015 年 12 月に直接普通選挙で選出された任期 6 年の議員 209 名から構成する地方圏議会。

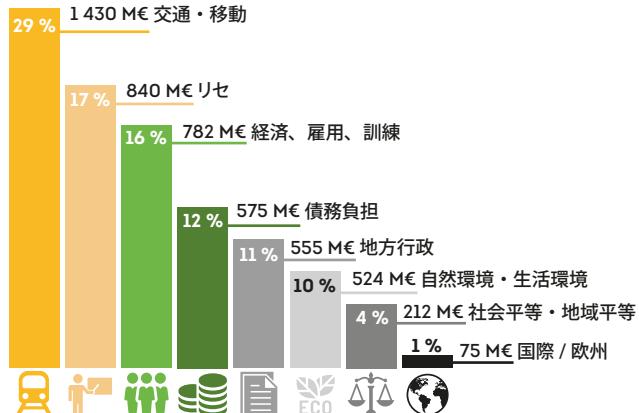
広範な権限

- 交通、
- 経済発展、研究、
- 中等教育（リセ）、
- 環境、管轄地域整備、
- 職業訓練、雇用、
- 連帯、住居、文化、スポーツ。

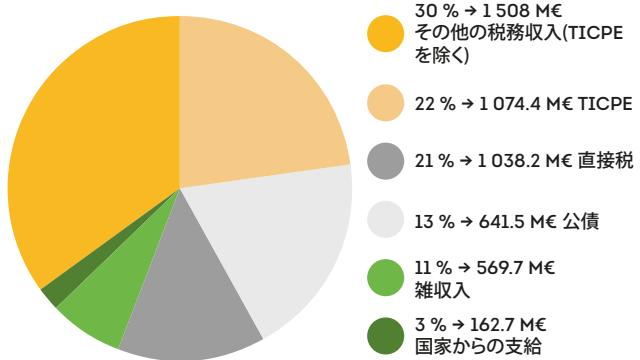


・投資に向けた 2020 年予算編成・

総支出 (4.99 Bln€)



総収入 (4.99 Bln€)



- 2015 年来、追加投資 + 2.15 Bln €
- 投資予算が 2019 年に初めて経常予算を上回る。
- 2015 年来、経常予算において 1.5 Bln €以上の節約累積額。
- 2018 年来、最低限 77 % の自己資金投 (2015 年の 57.7 % に対し)。
- 2018 年来、最小 28 % 以上の総貯蓄率 (2015 年の 20.5 % に対し)。

・グリーンかつ責任ある財政・

2019年末債務残高：5.384 Bln€

平均年限: 5.97 年

平均金利: 2.16%

主としてグリーンかつ責任ある債券発行に限定した中長期融資

EMTN プログラムの形態による債券発行 (2001 年における地方自治体初のプログラム)：

- 総額 4.75 Bln€、
- 2012 年から 2018 年の間に発行された 32 億ユーロのグリーンおよびサステナブルボンド（すなわち、総債務残高のほぼ 60%）を含む

- 2019 年 7 月に EIB との長期的なパートナーシップをもとに 2 億ユーロを調達し持続可能な投資プロジェクトに資金提供を実行。2020 年以降の融資枠は交渉中。
- リセ（高校）のプロジェクトをターゲットとした貯蓄供託金庫貸付。

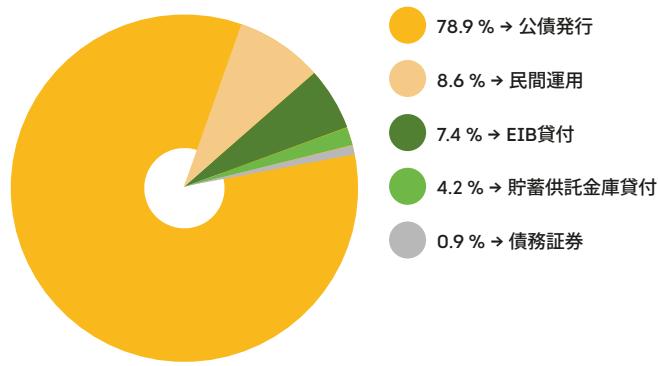
流動資産への多角的アクセス

1 Bln €の NEU-CP 短期プログラム (2002) 及び流動資本管理にも公債流動化にも使える 587 M €の回転融資枠。

戦略とその受賞歴

- ・2019年、公共部門財政リーダー、金賞、財政リーダーサミット (2019年4月11日、パリ)、
- ・2019年世界賞 地方公共部門グリーンかつ責任ある排出、Environmental Financeによる授与 (2019年春)、
- ・« Most impressive local government Green/SRI bond issuer »賞、2018年 Sustainable and Responsible Capital Markets Forumで受賞 (Euromoney/GlobalCapital 2018年9月、アムステルダム)。

公債タイプによる債務残高分布



・財務格付けおよび卓越した財務パフォーマンス・

ムーディーズ: « Aa2 » 前向き

- ・「運用実績良好」、
- ・「ガバナンス枠が堅調かつ債務管理の健全実施」、
- ・「金融市场へのアクセスに異論なし」、
- ・「流動性プロファイルは健全かつ低リスク」。

フィッチ・レーティングス: « AA » ネガティブ

- ・「堅調な予算成績」、
- ・投資出費の「自己金融の高い能力」、
- ・「債務管理及び慎重な財務行政の政策」、
- ・「見積り、予算執行、債務管理の厳正さで特徴づけられる質の高いガバナンス」、
- ・「十分な債務返済」。

ヴィジオ・アイリス: 2018年、欧州29

自治体パネルにおいて当地方を1位に格付け «63/100»(2018年12月)。環境、社会、イル・ド・フランス地方ガバナンスに関するパフォーマンスの全体評価 «高度»。

・信頼できる透明な枠組みに参加する先駆的地方自治体・

2012年来、グリーンボンド市場における頻繁かつ公正な発行機関であるイル・ド・フランス地方は、資金調達取引き8回、内6回のベンチマーク公募債を実行。当地方自治体が開始したグリーンかつ責任ある取引は、Sustainability Bond Guidelinesと矛盾なく、Green Bond

Principles 及び Social Bond Principlesの一環を成している。

取引契約応当日に公表された報告

- ・発行に先立って定義されたプロジェクトの7カテゴリー全て又は一部に向かた、グリーン基金支給についての契約、

・影響指標及び使用された計算基準の提示、

- ・2017年報告より、融資を受けたプロジェクトの国連「持続可能な開発目標」の見地による解説、
- ・プロジェクトの目的指向性及び責任あるマネージメントに関する9つの適格性基準。

● 公募債

● 民間運用

● 資金調達寄与

2012

2014

2015

2016

2017

2018

350
M€
(2012年-2024年)

600
M€
(2014年-2026年)

625
M€

650
M€
(2016年-2025年)

500
M€
(2017年-2029年)

500
M€
(2018年-2033年)

準拠
 The Green Bond Principles

イエス グリーンボンド原則が、取引後に作成された

基金運用に関する報告契約



応当日に公表

応当日に公表

応当日に公表

応当日に公表

応当日に公表

選別基準に関するセカンドオピニオン



vigeo

2014年の見解が継続されるためなし

vigeo

2016年の見解の継続

2016年の見解の継続

外部独立機関による証明



Deloitte.

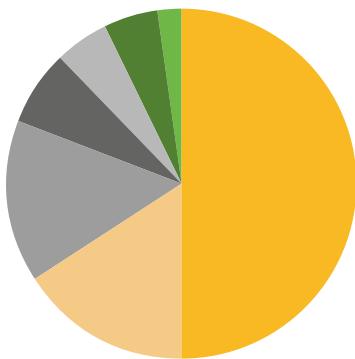
・安定したグリーンかつ責任ある債券の発行割当て・

1. 採用する計画を特定するために、当地方自治体の各部局への働きかけ

- ・支出予想額
- ・適格性基準に対応

2. 各部局により選ばれたプロジェクトの模範例

- ・環境及び社会に関する当地方の大きなエンゲージメント
- ・投資額 1.6 Bln€ 対して履行した選別(2018 年決算)。
- ・交通及びエコ建設に関する大型プロジェクトは、年をまたいで継続可能。



SRI 2012年～2018年 (部門別分布)

3. 財務局

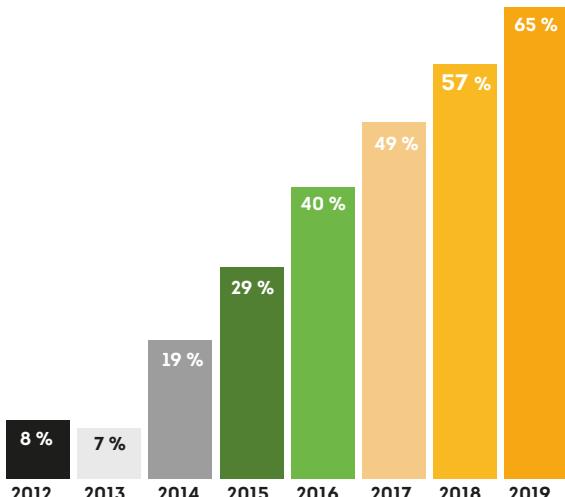
- ・提示されたプロジェクトを基本に各カテゴリー間の配分を承認、
- ・各部局から伝達された情報を連結。

・増大する投資者利益の証、2018 年のグリーンかつ責任ある公債・

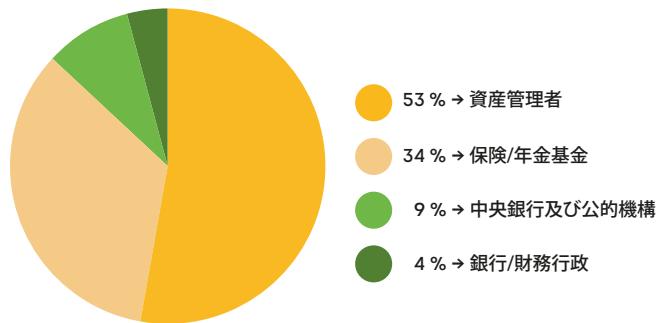
2018 年 6 月に開始した 500 M€ の当地方のグリーンかつ責任ある公債発行は、2018 年財政年度に行なった借入れの 83.3 % を補填。

注文控えに 1 Bln€ 以上の出資があったことは、投資者の利益と信用そして当地方のアトラクティビティを物語ついている。

地方債務残高におけるグリーンかつ責任ある公債割合



投資者タイプ別分布(%)



地域別分布(%)

